

環境・社会課題への取り組み

当会は、「食と農」を基軸とするJAグループの一員として、持続可能な社会の実現に向けて、環境・社会課題への取り組みを積極的に行っています。

▶ 脱炭素経営支援に関する取り組み

● TCFD提言への取り組み

当会は、気候変動がもたらすリスクや機会に対する理解を深めつつ、課題解決に向けて取り組むこととしており、TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）が提言する気候変動に関する財務情報開示の枠組みに賛同し、開示を行っています。

※TCFD提言にもとづく開示内容は、当会のホームページ（<https://www.jamie.or.jp/shinren/profile/tcfd.html>）でご確認ください。



● サステナブル・ファイナンスを通じた環境・社会課題解決への貢献

当会では、環境・社会へ影響を与える特定の事業等への投融資に関する取組方針（ESG投融資方針）を定め、グリーンボンドやサステナビリティ・リンク・ローンへの投融資を通じ、ESGに関する課題解決に取り組む企業を金融面から支援しています。



● 脱炭素社会の実現に向けた支援

当会は、温室効果ガス排出量計測サービスを提供するアスエネ株式会社および株式会社ゼロボードと連携し、お取引先企業の温室効果ガスの抑制や省電力化への取組支援を行っています。

また、お取引先企業の脱炭素経営をより幅広く支援するため、遮熱対策や空調制御機器など消費電力抑制に資する商品を提供する企業3社と新たに提携し、ニーズに応じたソリューション提案に取り組んでいます。



● 包括連携協定を通じた環境・社会課題解決に向けた取組み

当会は、中部電力株式会社と締結した県内の食農分野における脱炭素社会の実現に向けた包括連携協定にもとづき、同社が事業会社を通じて実施する県内7か所の営農型太陽光発電事業に資金面で参画しています。

また、同社関連会社が展開するフードロス削減や生産者支援など“食”に関する課題解決を目指す「TSUNAGUシリーズ」に参画する農業生産者・食品サプライヤー企業を募集するなど、地域課題の解決および地域の発展・活性化に連携して取り組んでいます。

